

ライト	フランク・ロイド・ライトに学び、
らいと	雷都・宇都宮の大谷石

コンペティション2006

大谷石を暮らしに活かそう!!

宇都宮市の特産である大谷石は、古くから建築・土木用材として使われてきました。この石が広く世に知られるようになったのは、20世紀建築の巨匠フランク・ロイド・ライトが1923年に竣工した旧帝国ホテルの内外に使用してからです。

ライトは大谷石とテラコッタの素材が互いに持つ美しさを最大限に引き出し、デザイン・組み合わせのバリエーションを全館に配し、自由に溢れ出る才能を発揮し、類を見ない大きな功績を残されました。特に「光の籠」においてはテラコッタと大谷石を互角に扱った美しいひかりを放つ柱でありました。ライトの緻密かつ精力的な素材に対する挑戦がありました。21世紀の新たな取り組みを期待いたします。

■ 応募要項 ■

□ 作品規定 □

新しいインテリア、エクステリアの提案。
例として照明器具、家具、置物、オブジェ、ベンチ等。
大谷石を必ず使用する。その他の素材の組み合わせは自由。
300×300×300mm以内の大谷石ブロックを3個以内使用可能。
切断、組み合わせは自由。実際に制作可能なもの。

□ 応募資格 □

応募資格は自由。男女、年齢、国籍等を問わない。

□ 応募方法 □

A1サイズの用紙(種類は自由)にアイディアスケッチ、
コンセプト等を配置し下記宛てに郵送のこと。
三面図、模型の写真を添付しても良い。(模型、パネルは受け付けない)

□ 送付先 □

大谷石材協同組合

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町1075番

tel 028-652-0924 fax 028-652-3649

□ 期日 □

2006年12月20日(当日消印有効)

審査委員

審査委員長

上野憲示/文星芸術大学学長

審査委員 (50音順)

小西敏正/宇都宮大学工学部建設学科教授

永田達也/株式会社INAX企画室長

林 香君/文星芸術大学美術学部機能芸術領域教授

渡邊哲夫/旧帝国ホテル復元総制作・大谷石彫刻師

賞

大 賞：賞金 300,000円 1点

準大賞：賞金 100,000円 1点

奨励賞：賞金 50,000円 若干点

審査

一次審査 (2006年12月30日)

賞候補5点程度を選出する。結果は書面にて通知する。

賞候補に選ばれたもので、大谷石以外の素材を組み合わせている作品はパーツを制作し、2月20日までに大谷石材協同組合に送付する。

二次審査 (2007年3月30日)

プロジェクト008の石工により賞候補5点程度を実制作し、その中から賞を決定する。

結果は直接本人に通知する。

応募作品の取り扱い

原則として作品図面の返却はしない。

入選作品の展示

2007年度に栃木県総合文化センター、JR宇都宮駅、文星芸術大学ギャラリー等にて展示予定。

応募に関する留意事項

- ・ 応募に必要な諸経費や提出資料制作費等については、すべて応募者負担とする。
- ・ 著作権は作者に帰属する。なお、二次審査時の実制作に伴う使用权は主催者側に移行する。
- ・ 応募内容に関する質疑は受け付けない。作品規定以外の条件は応募者が自由に想定してよい。

主催 プロジェクト008実行委員会

この実行委員会は宇都宮市大谷町の若手石工と学識経験者及び栃木県、宇都宮市教育委員会のメンバーで構成されています。

後援 宇都宮商工会議所 宇都宮まちづくり推進機構 大谷創生協議会
大谷石材協同組合 宇都宮大学地域共生研究開発センター 文星芸術大学
とちぎ大学連携サテライトオフィス 株式会社INAX

作品貼付用紙 (記入して切り取り、封筒に入れ厳封のうえ作品裏面に同封筒を貼り付けること)

ライト・らいと コンペティション2006

タイトル

TEL

氏名

e-mail

住所